



～千葉県における不審者情報の分析結果～



県内の13歳未満の子供を対象とした不審者情報約1,100件の分析結果（令和6年中件数）を千葉県警が公表しています。

保護者、学校関係者、自主防犯活動に従事されている方々に止まらず、広く市民の皆様には、「地域の子供は地域で守る」との意識をお持ちいただき、この分析結果を参考に子供たちの見守りをお願いします。

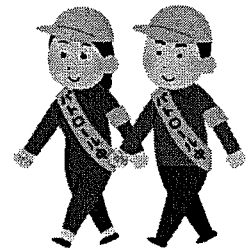
【行為別】「声かけ」が4割を占める！

行為別では「声かけ」が最も多く、全体の約38%を占めています。次いで「つきまとい」が多く、子供の容姿をスマートフォン等で無断で撮影する「容姿撮影」の割合も多くなっています。

【被害者の年齢別】小学生時期から被害が増える！

小学生時期から被害が増えます。小学生になると、子供だけで行動することが多くなります。抵抗力も弱く、危機回避能力が身についていないこの時期の子供たちは、特に大人による見守りが必要です。

年 齢	割 合	年 齢	割 合
1～5歳	2.1%	6歳	6.2%
7歳	9.9%	8歳	15.3%
9歳	15.9%	10歳	16.8%
11歳	14.6%	12歳	14.3%



【被害者の男女別】女の子だけでなく男の子も狙われています！

被害に遭った子供の約66%が女の子ですが、男の子も約28%を占めており、その数は少なくありません。男の子でも単独行動する場合は危険となるので、複数で行動させるよう心がけてください。

【発生時間帯別】登下校の時間帯に被害が集中しています！

被害に遭った時間帯は登校時間帯の7時台、下校時間帯の14時台から17時台に集中しており、登下校時間帯で全体の約72%を占めています。登下校時の見守り活動が被害の防止につながります。

〈連絡先〉

茂原市役所 市民部 生活課

TEL 0475-20-1505 (月～金 9:00～16:30)



《6月はシートベルトとチャイルドシート着用推進強化月間》

6月はシートベルトとチャイルドシート着用推進月間です。

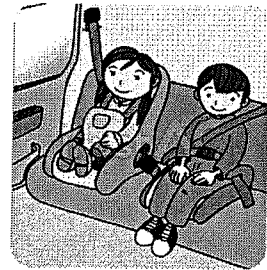
昨年中、四輪乗車中の事故死者35人中、14人(40.0%)の方がシートベルト非着用でした。後部座席を含めた全席シートベルト着用とチャイルドシートを正しく着用して大切なご家族を守りましょう！

また、6月は梅雨に入り、雨が多くなる時期になります。雨が降った日の道路の特徴を知って、交通事故に遭わない、起こさないように注意しましょう。

気をつけて
ケロ

雨の日は・・・

- * 路面が濡れて滑りやすい。
ブレーキをかけたときに、車が停止するまでの距離が長くなります。
- * 周囲が見えにくい。
周囲も薄暗く、車のガラスも曇ったり水滴が付着したり、夜間は濡れた路面にライトが反射すると視界が悪くなります。



《ゼブラ・ストップで事故ストップ！！》

横断歩道は 歩行者優先

ゼブラ・ストップで事故ストップ!

- ゼ** 前方 前をよく見て安全運転!
- ブ** ブレーキ 横断歩道手前ではブレーキ操作で安全確認!
- ラ** ライト 横断歩道でもヨライト! ①～③のライトで事故防止!

*横断しようとする歩行者がいないことが明らかになった場合を除き、横断歩道直前で安全に停止できる距離で減速しなければなりません。

ドライバーの皆さん、横断歩道の手前では、横断しようとしている歩行者がいる場合、横断歩道の手前で一時停止をし、その通行を妨げてはいけません。
歩行者よりも先に通過できそうでも止まりましょう。

また、横断歩道のない交差点でも歩行者の横断を妨げてはいけません。

～歩行者の横断が優先です～
安全運転で交通事故を防ぎましょう!